

街路樹再生計画策定における第2回市民ワークショップについて

➤ 開催概要

- 日時・・・令和4年5月14日（土）
13:30～15:00
- 場所・・・桜の馬場城彩苑 多目的交流施設
- 講師・・・熊本大学 田中 尚人 准教授
熊本県立大学 柴田 祐 教授
- 参加人数・19名（うち1名は高校生、20代が6名）
※公募による市民と市職員1名

【ワークショップの内容】

- 講話：「熊本市の街路樹の歴史」
- ・あなたが考える、持続可能な街路樹マネジメントの課題
 - ・あなたが考える、やってみたい課題解決



➤ 主な意見・アイデア

分類	課題	解決策
適材適所	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹の性質を知らない ・低木、花だん → 低く安全に ・高木は本来の樹形に ・量ではなく質 	<ul style="list-style-type: none"> ・場所と空間に合う木 ・30年後、適した場所に適した木を寿命やその木の特性を考えて植える ・ふさわしい樹種や特性を常識に
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・城下町再生 ・森の都どこを見ているのか ・根上がりによる通行不能 ・車いすから見た街路樹 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の拡充 ・車社会との共生 ・中心市街地に公共車両以外侵入させない ・街路樹を地域で管理、愛着を持って維持できる状態にする ・シンボルロード、シンボルツリーをつくる
熊本のみどり	<ul style="list-style-type: none"> ・道路になくてもいい？ ・空き地・空き家の問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地、公園を多くする ・空き地、空き家を緑化する ・樹木を植えれば固定資産税の減免 ・熊本のみどりづくりの1つとして街路樹を考える
街路樹の保存と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・高木は大きくなる ・切られる木⇔切られない木 ・並木を減らしたくない ・大きくなっても大丈夫な工夫が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・どうせきられるなら都市林業（桐、記念樹） ・切られない木「神木」 ・みんなにとって大事な木、世話をする木、集まる木 ・30年後の知恵に期待！
ソフト面の対策	<ul style="list-style-type: none"> ・資源環境を考える ・街路樹がかawaiiそう ・街路樹への興味 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹に名前を付ける ・街路樹マップの活用（街路樹博、地域の人を巻き込む） ・市民全員が意識するフォトコンテスト